

子どもたちを地域全体ではぐくむために



はじめに

子どもたちが将来の夢や希望に向かって生き生きと成長するためには、自ら考え、行動し、新しい時代を主体的に切り拓く力を身につけることが求められています。そのために子どもたち一人ひとりに「確かな学力」と「豊かな人間性」をはぐくむことが大切です。

これまで、県内の学校では、家庭や地域に対して学校運営に関する情報を発信するとともに、教育活動をより効果的に進めるために体験活動などにおいて積極的に地域の方々と連携・協働しながら、地域に開かれた学校づくりを進めてきています。その取組の一環として、教育活動や学校環境整備に学校支援ボランティアの力を生かす活動が県内にも浸透してきています。これは学校と地域との協働を具体化する有力な方法の一つになります。

教職員と学校支援ボランティアの方々が、子どもたちの「確かな学力」と「豊かな人間性」の育成という共通の願いに向かって一緒に活動することは、学校と家庭・地域の信頼関係を深めることにつながります。これは、学校や保護者だけでなく、地域に暮らす全ての大人の願いでもあります。

また、学校支援ボランティアの方々にとっては、培ってきた知識や技術、経験を発揮する場となるとともに、活動をとおして自らの生きがいや、人と人とのつながりを築いていくことにもつながり、生涯学習の機会になると考えられます。

「学校支援ボランティア」の活動の広がりをとおして、未来を担う子どもたちの育成と地域の教育力の向上、地域の活性化に向けた環境づくりを進めていきましょう。

